



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式



落石の危険性があり、改良工事が待たれる市道「妻の神線」

旧遠野高等学校情報ビジネス校跡地の活用見込みは 市長・・・利活用検討チームを立ち上げる



閉校から9年
利活用をじっと待つ旧情報ビジネス校校舎

問……………
下宮守才ノ神地区「市道妻の神線」の一部は、日陰のため路面凍結の期間が長く、カーブもきつい。法面のモルタル吹付が劣化しているため落石も心配される。

答(市長)……………
指摘の道路や橋の危険性は認識している。交通に支障を来すことのないよう対応をしていきたい。

問……………
また、附馬牛町の「桑原大出線」は、道路は2車線なのに大出橋は1車線と狭く、親柱に衝突の危険性がある。早急に整備が必要と思うが。

答(市長)……………
市道妻の神線の急カーブの箇所は、トンネルか掘割、または達曾部川と道路を右岸側にシフトすれば安全を確保できる。さらに桑原大出線「大出橋」は早池峰神社の観光を考慮し、欄干に細工を施した橋の架け替えをするなど道路改良及び補修の促進が喫緊の課題と思うが。

問……………
I T分野進出の先駆けやスポーツ面での活躍も光彩を放った旧遠野高等学校情報ビジネス校が閉校して9年が過ぎた。現時点での利活用計画と進捗状況は。

答(市長)……………
平成25年度に、同校跡地利活用担当を配置して「交通刑務所の誘致」などを検討した経緯がある。

答(市長)……………
総合支所に利活用プロジェクトチームを立ち上げ検討を加速する。提案はしっかりと承る。

市道の改良及び補修工事の促進は 市長・・・市民の要望に応えるよう財源確保を図る

シリーズVol.2

市議会って何だろう

「議会だより」はぎゅんぐゅんっ。

議会だよりは年4回の定例会ごとに発行している「議会の広報紙」です。定例会終了後から発行まで1か月ほどかけ編集し、審議経過や議会活動をお知らせしています。今回は、編集の様子を紹介します。

第1回委員会
●編集方針や紙面構成、記事の担当を決めます。

委員会、一般質問の原稿と写真をとりとめ入稿

第2回委員会
●初稿の校正をします。事実関係を調べたり、わかりやすくなるよう読みあわせを行います。

第3回委員会
●編集責任者の議長を交えて、最終校正をします。

発行 区長配布で皆さんのご自宅へ

議会だよりの発行にあわせ、クイズの答えと一緒に「市民の声」をお待ちしております。皆様のお考えや思いをお聞かせください。



遠野市議会 公式 Facebook を開設しました!

議会の活動をより多くの方々に知っていただくために、「公式 Facebook」を開設いたしました。ぜひ、ご覧ください。



Facebook



運用方針

遠野議会だよりは、スマホやタブレットでもご覧いただけます!

無料アプリ「マチイロ」で、『遠野議会だより』を配信しています。「マチイロ」を使うとスマホやタブレットで手軽に『遠野議会だより』を読むことができます。ダウンロードは無料です。他市町村の議会だよりや広報を読むこともできます。ぜひお試しください。



市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)



平成(御苦労さまでした) 令和(これからもよろしく)と元号は変わりますが、市民の皆さんが納得するような議会にし、身近に感じるような皆さんの活躍を期待しています。がんばってください。(穀町、67歳、男性)

議会だよりNo.57を読んで大変難しい問答がありました。一般市民に解りやすい言葉、漢字を使ってくださることを提案します。よろしくお願ひ申し上げます。(東館町、89歳、女性)

毎号、議会だよりを拝見しています。今年は、雪解けも進み、桜の吹く季節!そう春です。私も4月から仕事を頑張っています。議会の皆さんも、気温差がありますので、体に気を付けて、仕事を頑張ってください。(早瀬町、48歳、女性)